

## 地域医療支援センターWeb サイト制作業務基本計画書

### 1 業務名

地域医療支援センターWeb サイト制作業務

### 2 目的

本業務は医師を目指す学生、研修医、医師が福島県で働く魅力にふれることのできる Web サイトの制作を目的としている。

人口減少や少子高齢化が進む中で、医師の確保と医師の地域偏在の解消は、福島県における課題となる。

医師、医学生等に対する相談体制、キャリア形成支援等の充実・強化を図り、県内への医師の定着を促進していくとともに、効率的・効果的に医師不足や地域偏在を解消に向けた施策を実施していくため、平成 23 年 12 月に福島県地域医療支援センター（以下、「地域医療支援センター」という。）を設置した。

地域医療支援センターの役割は、医師不足状況等の把握・分析と対応策の企画等、医師不足病院の医師確保支援、医師のキャリア形成支援と県内定着促進を行うこと、情報発信及び相談への対応等である。

当該 Web サイトは地域医療支援センターの取り組み及び福島県内の医療の現状を分かりやすく示すことで閲覧者に福島県で働くことの魅力を伝え、新たな人材獲得及び定着促進につなげるための重要なツールである。

### 3 業務委託期間

契約締結の日から令和 5 年 1 月 31 日 まで

### 4 委託契約上限額

3,000,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

### 5 業務内容

#### (1) 基本仕様

ア Web サイトの企画、設計、構築及びデザインの作成を行うこと。

イ 本学既設サーバー内へコンテンツ・マネジメント・システム（以下「CMS」という。）を導入すること。

ウ PC、タブレット、スマートフォンなど、多様なデバイスからの閲覧を想定したマルチデバイス対応（レスポンシブウェブデザイン）を行うこと。

エ Web アクセシビリティへに十分配慮すること。

オ 検索エンジンのうち、Google や Yahoo! など一般的に多く使用されるものについて、検索結果が上位に表示されるよう適切な SEO 対策を実施すること。

## (2) 企画・デザイン

- ア 福島県の魅力、地域医療支援センターの特性を反映したデザイン・表現とし、「福島県で働きたい」という気持ちを換気させるよう、ブランディング、デザインに工夫を凝らした内容にすること。
- イ ユーザビリティ、アクセシビリティに配慮し、誰もが見やすく、使いやすいページデザインとすること。
- ウ 以下の「Web サイト構成（案）」及び別紙「Web サイト構成図（案）」を参考に、デザインやタイトルの工夫を凝らし、わかりやすいものとする。それぞれ内容に応じて下層ページを追加し、ページの構成を適宜工夫して制作すること。

### 【Web サイト構成（案）】

- ① 地域医療支援センター概略
  - ・地域医療支援センター長あいさつ  
センター長の写真撮影は受託者が行うこと
  - ・地域医療支援センターの取り組み紹介
  - ・構成員紹介
  - ・活動報告紹介
- ② 福島県について  
人口や地理、観光情報等の紹介
- ③ 福島県の医療の現状
  - ・福島県内の医師数や医師の分布、へき地医療の現状の紹介  
医師の分布図の作成は地域医療支援センターの資料を基に受託者が行うこと
  - ・臨床研修病院及び専門医制度における専門研修施設の紹介  
地図の作成は地域医療支援センターの資料を基に受託者が行うこと
- ④ 医師派遣の現状  
福島県立医科大学から地域の医療機関への派遣施設数や派遣医師数の紹介
- ⑤ 医師の方へ  
医師募集ページ
  - ・指導医・専門医  
県外から招へいた指導医2名へのインタビュー紹介  
指導医の写真撮影は受託者が行うこと（指導医：相馬中央病院、公立岩瀬病院所属）
  - ・ドクターバンクふくしま
  - ・地域医療支援医師

⑥ 研修医の方へ

専門医制度や専門研修施設の紹介など

⑦ 医学部生の方へ

- ・臨床研修病院の紹介
- ・講習会等の紹介

⑧ 医師を目指す方へ

修学資金制度の紹介

制度の概要については地域医療支援センターの資料を基に受託者が作成すること

⑨ 医療機関へ

- ・女性医師等就労環境改善事業補助金の紹介
- ・講習会の紹介

(3) コンテンツ制作

- ア Web サイトのコンセプトやデザインに配慮し、サイトを構成する各コンテンツを制作すること。
- イ トップページコーディング、下層ページ (HTML) コーディング、コンテンツの素材の収集・提供・加工をすること。

(4) CMS の導入

- ア コンテンツ更新にかかる作業効率の向上・省力化を図る事ができるシステムとすること。  
本学既設の Web サーバへの導入に際しては、本学担当者と事前に協議し、当該 Web サーバの動作環境及び設定ポリシーを十分に確認した上で提案を行うこと。
- イ Word や Excel を扱う感覚で職員誰もが入力できるような操作性を考慮すること。
- ウ 認証機能、アクセス制限機能、権限管理機能を持つこと。
- エ コンテンツの管理画面には学内からのみアクセスできるように制限すること。
- オ クロスサイトスクリプティングや SQL インジェクション等の外部からの攻撃を考慮し、必要であれば対策を施すこと。

(5) セキュリティ対策

- ア 業務の遂行にあたり、予め情報セキュリティを確保するための実施体制を整備し、書類(様式は任意)にて報告すること。
- イ 本業務に関して本学から提供された情報、その他知り得た情報を、本学が承諾した場合を除き、実施体制に定めたもの以外の者には秘密とすることとし、また、当該業務の遂行以外の目的には使用しないこと。なお、当該業務の終了後においても他者に漏洩しないこと。

- ウ 本調達に係る業務の遂行において情報セキュリティが侵害され又はその恐れがある場合には、速やかに報告すること。
- エ 不正アクセスに対し、情報漏洩、改ざんを防ぐ措置を施すこと。
- オ ソフトウェアを開発するにあたっては開発担当者に対する適切なセキュリティ教育を行うこと。
- カ 本調達に係る業務の一部をほかの事業者にも再請負により行わせる場合には、本学が求める情報セキュリティ対策と同水準の情報セキュリティを確保するための対策を再請負先に求めること。

#### (6) 保守管理

- ア 職員が理解できる保守管理マニュアルを作成すること。
- イ 契約終了後は、委託者が保守管理を行うことができるよう、必要な対策を講じ、職員への研修を行うこと。

#### (7) 独自提案

本計画書に定めのない内容であっても、Web サイトの目的に適うと思われる機能や方法、企画がある場合には積極的に独自提案を行うこと。

### 6 提出書類

受託者は、受託契約書に定めるもののほか、次の各号に掲げる書類を委託者の支持する日までに提出しなければならない。

- 一 着手届
- 二 完了届
- 三 その他委託者が必要と認める書類

### 7 成果品の提出

- (1) サーバへのアップロード（一般公開）をもって納品とする。
- (2) 公開までの詳細スケジュールは協議の上、決定する。
- (3) 成果品の納入期限は令和5年1月31日とする。

### 8 権利の帰属

本学に納品した成果品に係る一切の権利は、委託者へ帰属するものとする。

### 9 その他

本計画書に定めのない事項および本計画書に定める業務の実施にあたって疑義が生じた場合は、双方において別途協議する。

Webサイト構成図(案)

